

事業者 × 地元自治会 × 行政機関

## 新横浜駅周辺混乱防止対策訓練を実施します

東日本大震災時に新横浜駅周辺で多数の帰宅困難者が発生した教訓を踏まえ、新横浜駅周辺混乱防止対策連絡協議会が平成24年3月に発足しました。同協議会の委員が互いに連携・協力し、新横浜駅周辺における災害時の混乱防止を図ることを目的として次のとおり訓練を実施します。

実施日時

令和6年3月7日（木）午前10時00分から午前11時15分まで  
※荒天時は中止（中止の場合は、当日午前8時30分頃港北区役所ウェブページにて発表）

実施場所

新横浜駅一帯  
（新横浜駅構内、新横浜北口駅前・円形歩道橋（円形ペデストリアンデッキ）、新横浜駅北口東広場など）

参加団体

新横浜駅周辺混乱防止対策連絡協議会委員  
（新横浜駅周辺事業者、鉄道事業者、帰宅困難者一時滞在施設、地元自治会、行政機関）

訓練想定

相模トラフ沿いを震源とするマグニチュード8.1（港北区内最大震度6強）

訓練内容

37団体 約150名の参加者にて次の内容を実施します。

- ・ 鉄道事業者による駅現地調整本部の設置・運営、駅利用者の誘導及び情報受伝達
- ・ 帰宅困難者一時滞在施設による開設情報伝達
- ・ 新横浜駅周辺事業者、自治会、町内会による帰宅困難者の案内
- ・ 警察、消防団による駅現地本部との連携及び新横浜駅周辺の滞留者対応



<新横浜駅周辺図>

※駅から一時滞在施設に向かうことを想定し、実線矢印のルートにて帰宅困難者役の参加者が移動を行います。

【参考】過去の訓練の様子



駅構内で帰宅困難者の対応を行う様子



一時滞在施設に帰宅困難者を案内する様子

取材を希望する場合は、3月6日午後5時までに下記お問合せ先にご連絡ください。

お問合せ先

港北区総務課長 吉田 勇一 Tel 045-540-2204